



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			8月31日	9月1日	9月4日	9月5日	9月6日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1490	3.1400	3.1390	3.1170	3.1000	-0.0170
	BRL/JPY	Spot	34.93	35.11	34.94	34.89	35.24	+0.35
	EUR/USD	Spot	1.1909	1.1860	1.1896	1.1916	1.1918	+0.0002
	USD/JPY	Spot	109.98	110.26	109.73	108.78	109.24	+0.46
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.604	7.586	7.579	7.559	7.448	-0.111
	Future	1Year(p.a.)	7.577	7.626	7.643	7.624	7.479	-0.145
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.310	2.066	2.544	2.581	2.520	-0.061
	USD	1Year(p.a.)	2.520	2.429	2.676	2.636	2.589	-0.047
株式	Bovespa指数		70,835.06	71,923.11	72,128.81	72,150.88	73,412.44	1,261.56
CDS	CDS Brazil 5y		195.71	191.07	191.25	188.77	185.98	-2.79
商品	CRB指数		180.857	180.946	180.946	182.342	183.000	+0.66

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
自動車生産台数	--	260,349	225,518
自動車販売台数	--	216,534	184,815
自動車輸出	--	66,582	65,561
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	-1.63%	-1.61%	-1.42%
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.19%	0.24%	-0.30%
IBGEインフレ率IPCA(前年比)	2.58%	2.46%	2.71%
IBGEインフレ率IPCA(前月比)	0.30%	0.19%	0.24%
SELICレート	8.25%	8.25%	9.25%

3. 要人コメント

メイレス伯財務相	インフレ率の低下は中銀の政策に柔軟性を与える。
----------	-------------------------

4. トピックス

- 本日のリアルは3.1170で寄り付いた。昨晚、伯上院議会で長期貸出金利の新しい指標となるTLPが賛成36票、反対14票で可決。これを好感して寄り付き後のリアルはやや買いが優勢となった。その後は売り戻しの動きから日中安値となる3.1190まで下げたが、正午前にフィッシャー米FRB副議長が辞表を提出したとの報道からドルが下落。3.10台へ上昇したリアルは取引終盤にかけてじりじりと買われ、引け間際に本日の高値となる3.1000まで上昇し、そのまま高値圏でクローズした。
- 8月の伯インフレ率(IPCA)は予想を大きく下回り、COPOMの結果を控える中でリアルの先物金利は大幅に低下した。
- マーケット引け後、伯金融政策委員会(COPOM)は市場予想通り、政策金利を1%引き下げ、8.25%とすることを決定した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧奨又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

